

串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2023年8月

No.41

だより



Kushima City Council No.41 2023.8

URL <https://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932

Pick UP!

7月14日 TOIGLAM SOLASITA が グランドオープン!!



令和5年7月7日 くしまん夕市 七夕夜市



TOIGLAM SOLASITA

- P 2 : 串間市議会構成
- P 3 : 6月定例会
- P 4 : 常任委員会報告
- P 7 : 一般質問
- P12 : 審議結果

串間市議会構成

(令和5年6月20日現在)



議長
福留 成人

議長に就任しました福留成人です。
議会代表として、議会機能の一層の充実強化に努め、様々な市政課題の解決に向けて議論を重ねるとともに、開かれた議会を目指し、市民の皆様の期待に応えるべく、誠心誠意尽くしてまいります。
市民の皆様におかれましては、今後とも市議会の活動につきまして、一層の御支援、御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。



副議長
堀 透

◎総務常任委員会 (定数5名)

委員長	瀬尾 俊郎
副委員長	坂中 喜博
委員	川崎 千穂
委員	児玉 征威
委員	福留 成人

◎議会改革調査特別委員会 (定数5名)

委員長	井手 明人
副委員長	木代 誠一郎
委員	鈴木 博也
委員	瀬尾 俊郎
委員	児玉 征威

◎文教厚生常任委員会 (定数5名)

委員長	木代 誠一郎
副委員長	井手 明人
委員	岩下 幸良
委員	堀 透

◎串間市交流促進調査特別委員会 (定数5名)

委員長	岩下 幸良
副委員長	坂中 喜博
委員	野辺 俊郎
委員	川崎 千穂
委員	今江 猛

◎産業建設常任委員会 (定数5名)

委員長	野辺 俊郎
副委員長	鈴木 博也
委員	今江 猛
委員	菊永 宏親

◎広報広聴調査特別委員会 (定数6名)

委員長	今江 猛
副委員長	川崎 千穂
委員	木代 誠一郎
委員	菊永 宏親
委員	瀬尾 俊郎
委員	堀 透

◎議会運営委員会 (定数6名)

委員長	岩下 幸良
副委員長	坂中 喜博
委員	鈴木 博也
委員	野辺 俊郎
委員	井手 明人
委員	児玉 征威



6月定例会

令和5年第3回串間市議会(6月定例会)会期並びに審議日程

会期：令和5年6月5日(月)から令和5年6月20日(火)まで16日間

審議日程

月日	曜	種別	内 容
6月5日	月	本会議	○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○報告第6号及び報告第7号、議案第42号から議案第71号 (上程、提案理由説明)
6月6日	火	休会	議案熟読 *一般質問通告締切 午後1時30分 発言順位抽選 午後2時から
6月7日	水	休会	議案熟読
6月8日	木	休会	議案熟読
6月9日	金	本会議	○市政総体に対する一般質問
6月10日	土	休会	
6月11日	日	休会	
6月12日	月	本会議	○市政総体に対する一般質問 *議案質疑通告締切 午後5時
6月13日	火	本会議	○市政総体に対する一般質問
6月14日	水	本会議	○報告第6号及び報告第7号、議案第42号から議案第71号 〔質疑(報告第6号及び報告第7号終了)、委員会付託(議案第59号から 議案第71号省略)〕
6月15日	木	委員会	付託案件の審査
6月16日	金	委員会	付託案件の審査
6月17日	土	休会	
6月18日	日	休会	
6月19日	月	委員会	付託案件の審査
6月20日	火	委員会	付託案件の審査
		本会議 午後1時	○議案第42号から議案第58号 請願・陳情 (委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決) ○議案第59号から議案第71号 (討論、採決) ○日程追加 議案第72号 (上程、提案理由説明、質疑、委員会付託、委員長報告、委員長報告に対す る質疑、討論、採決) ○日程追加 議会改革調査特別委員会、串間市交流促進調査特別委員会、広 報広聴調査特別委員会の設置について

常任委員会 特別委員会

活動レポート

常任委員会は、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。最近の活動内容をご紹介します。

Activity Report

総務常任委員会

委員長 瀬尾 俊郎

総務常任委員会に付託を受けました議案7件については原案のとおり可決しましたが、審査しました主な内容を報告します。

議案第42号令和5年度串間市一般会計補正予算(第3号)中、分割付託を受けました関係部分について、歳入の第16款国庫支出金、第1項国庫負担金、第2目衛生費国庫負担金において、新型コロナウイルススワクチン接種対策費国庫負担金が計上されているが、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行したものの、完全に収束した訳ではないため、検査費用についても公費負担を継続すべきとの意見がありました。

同じく、第2項国庫補助金、第1目総務費国庫補助金において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が計上され、物価高騰の影響を受けた家庭や事業者に対する負担軽減策に伴う経費を措置しているが、物価高騰による負担増は深刻なものであり、更なる支援策に取り組めるよう交付金を活用すべきとの意見がありました。

次に、議案第53号串間市病院事業の設置等に関する条例の一

部を改正する条例について、串間市市民病院経営健全化計画に基づき、許可病床数を変更するため、所要の改正を行うものだが、経営健全化のためには、許可病床数の見直しによって増収を図る一方、入院収益を確保することも重要なため、病床稼働率の向上にも取り組むべきとの意見がありました。

また、計画期間中における病院事業の経営状況について、議会に報告すべきとの意見がありました。

次に、議案第49号串間市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例、議案第50号個人情報保護に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例、議案第51号市税条例の一部を改正する条例、議案第52号串間市火災予防条例の一部を改正する条例、議案第72号串間市市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の5件については、別段異議なく可決しました。

文教厚生常任委員会

委員長 木代 誠一郎

文教厚生常任委員会に付託を受けました議案6件については、原案のとおり可決しましたが、

審査しました主な内容を報告します。

議案第42号令和5年度串間市一般会計補正予算(第3号)中、分割付託を受けました関係部分について、第3款民生費、第1項社会福祉費、第1目社会福祉総務費で、ふれあいセンター管理運営事業が計上されており、大東ふれあいセンターにおいて施設の屋根の剥がれにより雨漏りが発生したことに伴う修繕工事との説明であったが、今後においても老朽化による突発的な修繕を要する可能性が十分考えられるため、現在の施設の利用状況や今後の維持管理費、利用者の安全面等を鑑み、近隣の公共施設や公民館等の利用を早期に検討すべきとの意見がありました。

次に、第2表債務負担行為補正において、串間市木デイサービスセンター指定管理業務委託費、串間市民総合体育館及び串間市総合運動公園指定管理業務委託費、串間市立図書館指定管理業務委託費、串間市文化会館指定管理業務委託費が提案されているが、どの施設においても人件費や物価の高騰により、年々指定管理料が増加している状況にあるため、直営化を含めた施設管理運営方法の定期的な見直しや検証を行うべきとの意見がありました。

また、文化会館の自主事業に

ついで、令和4年度は全体予算の約7割を1回の事業に使用しており、内容においても市民の福祉向上に寄与するものであったかは疑問であるため、事業内容を精査し、年間計画を立てた上で実行すべきとの強い意見や、自主事業においては予算を縮減し、利用料金制を採用すべきとの意見がありました。

次に、議案第43号令和5年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)、議案第44号令和5年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)、議案第48号令和5年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)、議案第54号子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例、議案第55号串間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の5件については、別段異議なく可決しました。



委員長 野辺 俊郎

産業建設常任委員会に付託を受けておりました議案7件については原案のとおり可決しまし

たが、審査しました主な内容を報告します。

議案第42号令和5年度串間市一般会計補正予算(第3号)中、分割付託を受けました関係部分について、第5款農林水産業費において、農畜産業及び水産業関係の事業に関する費用が計上されているが、林業についても対策が必要であり、産業間に差が生じないような取組をすべきとの意見がありました。

同じく、第1項農業費、第4目農業振興費において、農業等経営継続サポート事業が計上されているが、基幹農家に対する助成となつているため、全農家を対象とした助成についても検討すべきとの強い意見がありました。

次に、第7款土木費、第6項住宅費、第2目住宅建設費において、公営住宅整備事業の補償金が計上されているが、老朽化が進んでいる政策的に空き家とする公営住宅から、住環境の良好な公営住宅等への住替えのために必要な対策であることから継続すべきとの意見がありました。

次に、第2表債務負担行為補正において、串間市農村環境改善センター指定管理業務委託費が計上されており、3年間のうちに電気料などの公共料金の変動が想定されるが、その変動幅を含めた予算計上がされていない

ため、指定管理者の負担軽減のためにも、変動があった際は金額を見直すなど必要な取組をすべきとの意見がありました。

同じく、串間市高松キャンプ公園指定管理業務委託費が計上されており、現在、フリーテントサイトとバーベキューサイトは通年使用できるとのことだが、今後は全施設通年使用できる体制の取組と、地元の組織を育成し、指定管理できる体制づくりに取り組むべきとの意見がありました。

また、キャンプ公園の利用者は年々増えているとのことだが、より一層市外からの利用者を増やすためにも、SNSをはじめとした宣伝による情報発信を行うべきとの意見がありました。

次に、議案第46号令和5年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について、本城地区における消防団活動拠点施設建設に伴い、汚水枝線管渠布設工事を行うもので、当初の浄化槽を設置する計画から変更し農業集落排水へ接続することのことであるが、事前の担当課との連携不足によるものと考えられるため、今後は関係課間の連携を密にすべきとの意見がありました。

次に、議案第47号令和5年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について、

公共下水道の処理施設である串間中央浄化センターに3基あるプロワのうち、1基に異常が発生したためオーバーホール工事を行うとのことであるが、公共下水道の円滑な運営のためにも、普段から計画的な設備点検に取り組むべきとの意見がありました。

次に、議案第56号工事請負契約の締結について、議案第57号工事請負契約の締結についての2件について、今回建替え予定のあさひが丘住宅を含め、老朽化している住宅については公営住宅等長寿命化計画に基づいて早急に改築を進めていくとともに、既存住宅の環境整備についても並行して取り組むべきとの意見がありました。

また、入札に関しては地域振興・経済活性化の観点から、出来る限り地元業者への依頼を継続すべきとの意見がありました。

次に、議案第58号市道の路線の認定については、市道として十分な維持管理に努めるべきとの意見や、早急な県道整備を県へ要望すべきとの意見がありました。

次に、議案第45号令和5年度串間市水道事業会計補正予算(第1号)については、別段異議なく可決しました。

令和5年度 常任委員会管内視察

◎総務常任委員会 (令和5年5月30日)



串間市民病院

その他、北方・屋治地区急傾斜地崩壊防止対策事業工事現場、新消防庁舎整備予定地の視察を行いました。



◀ 崎田地区津波避難タワー

◎文教厚生常任委員会 (令和5年5月31日)



都井ふれあいセンター



旧吉松家住宅

その他、旧都井中学校、旧中央公民館、市民総合体育館、屋内体育施設の視察を行いました。

◎産業建設常任委員会 (令和5年6月1日)



総合運動公園室内体育施設



串間市大束農業協同組合

その他、TOIGLAM SOLASITA の視察を行ったほか、さつまいも基腐病や畜産の現状等について意見交換を行いました。

管内視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に関わる事項について質問をすることで、今申間市ではどんなことが行われているか知ることができます。

市長の政治姿勢について



のべしゅんろう
野辺俊郎議員



動画視聴

Q 物価高騰対策の継続支援について今後どうなるのか。

A 農業資材等の物価高騰は農業、畜産経営等大きな打撃となっているため、本市独自の経済対策を打ち出し、生産農家の経営安定に向け支援してまいります。

Q 市民病院経営について職員の給与削減、患者構成診療別患者数職員の補充についてどのように対応しているのか。

A 給与削減は令和5年4月から実施しているところで、患者構成は、令和4年度で外来は市内が93・6%、入院は市内が94・6%となっております。患者数は、令和4年度で外来は5万8070人、入院は2万6116人となっております。職員補充については、令和5年4月1日付にて看護師1名を採用しており、今年度内における指名の採用を募集を行っているところで、また、サービス向上は不可欠であると認識しており、毎月のサービス委員会において対応を協議し、職員に周知を図って改善を努めており、職員の更なる意識向上に向け取り組んでまいります。

Q 令和4年度の状況と今後の取組はどうなっているのか。

A 令和4年度寄付総額が約9億9900万円、約1・49倍増加、額にして約3億3000万円増加しました。今後魅力ある返礼品がさらに必要となつてまいりますので、特に人気のある肉類をはじめ、マンガやせとか、ブリ等の生産者や事業者に返礼品としてより多く提供していただくように、全庁挙げて積極的に取り組んでまいります。

Q 高松キャンパス公園に係る指定管理者の選定スケジュールについて今後の計画はどうなるのか。

A 指定管理業務委託費の債務負担行為について承認いただき、また、速やかに選定委員会を設置し、7月下旬頃公募作業に着手し、10月下旬を目途に候補者を決定したいと考えております。

Q プランニング施設の誘客に係る市の支援はないのか。

A 観光物産プロモーション事業において、各種の情報発信事業を予定しているところであり、鹿兒島、高崎など近隣をターゲットとしたテレビ番組やCM制作、また、「フェリーさんぽらわあ

と連携したSNS等による情報発信業務で、市内周遊観光の魅力を集めることにより、施設への誘客につなげたいと考えております。

Q 東九州自動車道の進捗について、清武南ICと日南北郷ICの開通後となっているのか。

A 3月25日、17.8kmが開通しました自動車道と国道、県道の全体交通量は5%増加。また、熊本方面からの観光客が増え、売上も増加しており、道の駅なごうではゴールデンウィークに過去最高の来客数を記録したようです。

Q 用地買収についてはいかに進んでいるのか。

A 昨年度に取得が完了した用地が5244㎡（15筆）。現在国から依頼されている用地のうち、契約が完了している用地が4406㎡（14筆）、現在用地交渉を進めている用地が2万3667㎡（37筆）で、県のご協力もいただきながら対応しているところで、

Q 今年度の用地買収にかかる予算はいくらか。

A 今年度国債額は1億円で国と契約しており、昨年度の繰越と併せて約2億8000万円の用地買収を行う予定であります。用地交渉については、地権者との契約までスムーズにいくことも、最低3回は地権者にお会いする必要があるため、県の協力をもらいながら、早期整備に向けて頑張つてまいります。

Q 水道未普及地について奈留地区水道整備はどのようになっているのか。

A 隣接する水道施設からの送水管の布設及び配水池、加圧ポンプ室の築造まで完了して、本年度、地内の配水管の布設を行い、令和6年4月1日の供用開始を予定しているところで、

Q 今後の水道未普及地への水道施設整備についてはどのように考えているのか。

A 水道未普及地は奈留地区以外に16地区あり、いずれも遠隔地に点在している整備が困難で、負担や水道料金に対する住民の理解が得られない等の理由もあり、未普及地への安定した飲料水の確保につきましては、新たな水道施設整備だけでなく、地域に最も適した施設整備を図る必要があるものと認識しているところで、

どうなる？ どうする串間市！



こだままさたけ
児玉征威議員



動画
視聴

軍拡予算をやめ、物価対策と子育て支援を！

Q 4月の消費者物価指数は3・4%の上昇、2人以上の平均世帯で月1万円以上の負担増となっています。

A 5月の牛のセリ値は5万円下がって55万円。これではやっていけないと、悲鳴が上がっています。今やるべきは53兆円の軍拡予算ではなく、物価対策と子育て支援です。串間市の取組は？

A 燃油・資材高騰対策支援や学校給食費の3分の1支援などを実施。

Q どうする出生数・人口減、転出増対策

A 私が議員になった時の人口は2万8631人、現在は1万5881人、出生数・人口減、転出増に農・漁協合併が進めば、保育所、学校、事業所、限界集落の存在自体が危うくなる恐れがあります。現状と対策は？

A 出生・人口減対策は最重要課題。

福島小学校舎改修工事の先送りはダメ！

Q 令和3年に作成した学校施設等長寿命化計画に基づいて令和4年度に7503万円で福島小学校長寿命化計画を作成、令和5年度から約5億7000万円が改修工事が計画されていますが、「財政難」を理由に先送りされていることが明らかになりました。



こだままさたけ
児玉征威議員



動画
視聴

一方、第6次串間市長期総合計画では消防庁舎の高台移転は「課題」でしたが、「議会に計画変更」の手続きを取らないまま約1億円（令和7年度まで）の事業実施と、空き家が増えているのに6億4000万円の市営住宅建設は進めています。やる順番が間違っています。

A 議会に計画変更の手続きを取らなかったのは条例違反ではないと認識している。福島小の改修は資材高騰等を考慮し、令和6年度に先送りした。

（児玉追記） ↓「まともな根拠も示さず、議会に高台移転の計画変更の手続きをとらなかつたのは、条例違反ではない」と条例違反の答弁、一方で「決まっていた福島小学校の改修計画は、先送りする。ちぐはぐな計画行政の問題を追及」、まともな答弁がでず事実上その誤りを認められたものと受け取りました。

コロナ後類移行、自己負担等で、感染拡大！

Q PCR検査等の公助を打ち切ること等で感染拡大が広がっていると言われている。串間市の現状と対策は？

A 管内の感染数は9人で基準以下。

Q マインバードのトラブル続出、保険証廃止は中止を！

A （交付率85・5%）、現在のところ串間市でのトラブルはない。

Q 子育て支援には、串間市全庁を挙げたパッケージとしての包括的な支援が不可欠。徳島県鳴門市のような子育て支援パッケージ支援のような、あらゆる課を連結連動させる支援こそ、串間市に必要では。

未来への挑戦と 変革を恐れるな。



きしろうせいいちろう
木代誠一郎議員



動画
視聴

Q 子育て支援には、串間市全庁を挙げたパッケージとしての包括的な支援が不可欠。徳島県鳴門市のような子育て支援パッケージ支援のような、あらゆる課を連結連動させる支援こそ、串間市に必要では。

A 鳴門市のようなパッケージでの打ち出しはしていないが、優良な事例など調査しながら支援に取り組みたい。

Q 福島高校の公営塾、昨年より大幅に予算が減らされ大変危惧している。逆に充実させるべきだし、持続させるべき事業だと考えるが。

A 大学合格者輩出の一助となっており、高校とも協議を行い継続していきたい。

Q 学校給食。パンの提供は当面月2回のみ。今後は、

A 近隣にパン提供事業所がなく、現状は回数を増やせない。本年度は月2回を継続。

Q パンを確保するためのコストや原材料高騰で、今後の給食費の値上げも危惧されるのでは。

A 献立を工夫することで値上げとならぬよう努めている。

Q 高千穂町のように、本市も観光マスタープランを策定すべきだ。

A 本市には大変魅力的な施設ができた。稼げる自治体を目指すべく、前向きに取り組んでいけるよう努力する。

Q 事故にあった都井岬の御崎馬、再発防止の取組が重要。注意喚起の看板など必要では。

A 都井岬入り口にて声かけ強化している。今後牧組合などと連携を図り注意喚起に努める。

Q 学校給食。パンの提供は当面月2回のみ。今後は、

串間市の現状と これからの 活性化について！



すずきひろや
鈴木博也 議員



動画
視聴

福島高校の「地域創生学」について

Q 福島高校における「地域創生学」に対する市長の見解はどうか。

A 県内唯一の連携型中高一貫教育校の特色として「地域創生学」に取り組んでおります。高校生の発想力豊かに企画・立案された探究発表の実現に向けては、できる限り、市の施策や事業に活用できるように取り組むたいと考えています。

Q 福島高校への入学者数の状況はどうか。

A 毎年50%前後で推移している。令和5年度は、串間中3年生123名中75名が入学。入学率は約60%です。

農業政策について

Q 生産者支援対策について（配合飼料・肥料価格高騰対策）はどうか。

A 配合飼料は、昨年度に引き続き、JA等の関係団体の協力を得て対策する。肥料については、現在、令和4年11月から令和5年5月までの肥料

購入分を精査しており、出来るだけ早い時期に生産者へ交付するよう努めます。

Q 新規就農者の取組についてはどうか。

A 国や県、市の補助事業の活用や地域おこし協力隊制度による就農支援の継続、空きハウスの利用や第三者経営継承については、経営支援の有効利用と関係機関・団体と一体となった就農支援体制の構築を図る。

Q 農協や生産者と定期的な意見交換等を開催しているのか。

A 関係機関・団体、農業者団体及びJA生産部会の長で構成する「串間市農政推進会議」を設立しており、本年度は年2回の開催を計画している。

（その他の質問項目）

1. 観光について（高松キャンパス公園）
2. 国道448号都井地区の宮原二丁区について
3. 串間市民病院について

施政方針、 自立推進行政改革 プラン等について



いであきと
井手明人 議員



動画
視聴

Q ゼロカーボン社会の推進は市長の目玉政策だと思いが、事業予算・内容とも十分ではないか。

A 環境省が8月に募集する「脱炭素先行地域」の指定期に応募し、その後民間事業者と共同して具体的な取組を始める予定である。

Q 公共施設等総合管理計画は予定通り進んでいない。年次計画を早めに策定しスタートすべきではないか。

A 専門部署ができて、「推進委員会」ができた。令和6年度に年次計画をまとめる予定。

Q 「自立推進行政改革プラン」における財政基盤の確立は成果指標が逆行する数値で示されている。内容を修正すべきではないか。

A KPIを基にした市民がわかりやすい表現に修正する。

Q 昨年の串間市の転出超過が前年度の44人から119人に増え、75人増加しているが、この原因の究明と今後の対策は。

A 様々な要因が考えられるが、今後明確にしていくとともに、併せて社会減対策を含めた人口減少対策を行っていく。

Q ふるさと納税は貴重な自主財源。寄付額増加策として、次年度事業計画時に各課が基金を活用した事業が展開できるように、事業評価時に「ふるさと納税基金枠」を設けて全庁的な取組を促進したらどうか。

A 庁内で協議する。

Q ふるさと納税の返礼品は市外の産物が大半を占めている。市内の産物育成と市内産物のブランド化をコンセプトにした長いスパンでの取組が必要ではないか。

A 庁内で推進組織ができ、同様の趣旨で今後取り組む考えである。

その他、「人材育成について」、「畜産業支援について」、「スポーツ施設における市民の利用環境の改善について」、「高松キャンパス公園の利用者増の取組について」、質問しました。

畜産経営について



いまえ たけし 議員
今江 猛



動画視聴

Q 畜産の現状について。

A 畜産の現状でございますが、子牛価格につきましては、飼料高に伴う肥育農家の買い控えの影響により、全国的に取引価格が下落傾向にあります。また、配合飼料価格につきましては、様々な世界情勢の影響により前年比で約2割高となっている状況であり、畜産経営は非常に厳しい現状となっております。そのため、畜産農家に対しまして既存事業及び、昨年度に引き続き「配合飼料価格高騰対策事業」による対策を講じてまいりたいと考えております。

Q 畜産農家の育成について。

A 畜産経営におきましては、畜産物生産のための様々なコストが上昇する中で、飼料費が経営コストに占める割合は高いことから、飼料給与のロスを減らすため、残飼や飼料

の食べこぼしを減らすよう、今まで以上に飼料を無駄なく使う給与方法の管理徹底や自給粗飼料の確保、日常の飼養管理においては、家畜の事故防止のための観察等を心がけていただくよう、指導していきたいと考えております。

Q 貸付資金の対応策について。

A 子牛セリ市におきましては、規模拡大により増頭を図る畜産農家や、子牛価格の下落に伴い、比較的安価な雌牛の導入を増やす動き等も出ており、本市の「串間市畜産素牛導入資金貸付事業」活用が増加傾向にあるため、今後の申込状況把握し、補正による対応を行ってまいりたいと考えております。

その他の質問

- 1 こども基本法について
- 2 起業家教育について
- 3 スマート農業について

子育て支援



かわさちひろ 議員
川崎千穂



動画視聴

Q 子育て世代（男性育児休業）の取組について

A 共働きで夫が仕事を休めない、母親の育児負担は大きい。男性が育児に参加しやすい環境を整えるべき。

A 男性が子育てのために、育児休業を取得すること、本人にとって子育てに関わる契機として重要である。男性が育児休業を取得しやすい職場環境を形成していくことが重要である。

A 今後も継続的に性別を問わず全ての職員が子育てに参加できる環境整備を行っていく。取得の現状は、対象者14名に対し1名が取得。（7・1%）

Q マイナンバーカードの誤登録について状況と対策。

A 本市においては、公金受取口座の紐づけといった事案は確認されていない。別人の情報を入れて登録することがないよう、申請者に対しマイナンバー登録後にログアウトをしていただくようお願いしている。引き続き個人情報保護に努める。

Q チャットGPT（人工知能）による自動生成サービスについて。

A 市の業務における利用について、現在活用方法の検討を進めているが、業務効率化に加え、AI技術を職員自ら積極的に利用、体験していくことが課題解決や人材育成の面からも有効であると考えている。

Q 带状疱疹予防ワクチンの助成について。

A 現時点での助成は困難である。県内の状況を注視していく。

Q 書かない窓口の導入について。

A 前向きに導入を検討している。今年度中に関係各課の調整を済ませ、具体的導入時期を決めたい。

Q 障がい者の投票所における支援について、「投票支援カード・コミュニケーションボード」を導入してはどうか。

A 総務省からの推進の依頼がある、「平和と公正をすべての人に」にも資するもので、早期の導入に向け取り組んでいく。

「無くてはならない
潰してはならない」
市民病院は
安心できるのか!!



さかなよしひろ
坂中喜博議員



動画視聴

Q 経営健全化計画を昨年策定したが、将来に向けて安定した経営ができるのか。
A 今後も経営健全化計画の進捗状況を管理しながら健全化に向けて努力していく。
Q 診療の待ち時間が長いようであるが、診療体制はどうなっているのか。
A 患者様には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、引き続き医師派遣について要望してまいります。
Q 個別外部監査報告書の16項目の意見をどのように活かしていくのか。
A 市長部局のメンバーを中心に串間市民病院検証チームを発足し、計画の進捗状況の管理を行っていく。
Q 本市の経済状況と財政状況対策について。
A 厳しい財政状況が続く中、財政規律を守り、成果志向の支出の徹底と堅実で効率的な財政運営を目指す。
Q 買物にも行けない・病院にも行けない高齢者対策をどのように実施していくのか。

A 買物支援については、関係課と連携しながら必要に応じて、意見交換を実施していきたい。また、デマンド型交通については、公共交通の在り方を検討していきたい。
Q 市木診療所・吾社クリニックの医療体制はどうしていくのか。
A 今後も継続的に医師確保対策を講じ、市民病院・県病院等と連携を図りながら地域の身近な医療機関として医療を提供してまいります。
Q 将来の移住・定住促進の観点から保育園留学に取り組む考えはないか。
A 関係課と協議しながら、保育園留学を実施している自治体の聞き取りを行い、効果等を調査研究してまいります。
その他
職員研修・観光振興・子育て支援・障害者雇用・マイナンバーカード・地域ネコ（ノラ猫）対策について質問してまいります。

6月議会・討論

あさひが丘市営住宅、
落札率でよいのか？
児玉 征威
100%近い

今議会に、あさひが丘市営住宅A棟・落札額1億9701万円、落札率98・46%、C棟・落札額2億489万円、落札率98・86%の工事契約議案が提案されています。

先にやるべきは福島小の校舎改修
一つは、串間市は財政危機で大変な時に、空家が増えている市営住宅の建設を急いでやる必要があるのか？今やるべきは530名の生徒の安全確保のために今年度から予定していた福島小学校校舎の改修工事です。

二つは、A棟、C棟とも同じ9業者指名の入札。その結果、どちらも100%近い落札率となっており、入札の目的は競争原理を働かせることにあります。こんな入札は改めるべきです。
三つは、計画行政が守られていないことです。

福島小学校校舎には築60年を超えているものもあり、令和3年3月策定の学校施設長寿命化計画で「生徒の安全確保」のため、令和3年度7503万円で計画書を策定。令和5年度から約5億7000万円で改修工事を予定していましたが「事業費が膨らんだ」として先送りにされました。

一方、消防庁舎の高台移転は、令和3年3月決定の串間市長期総合計画では、「課題」でしたが、「議会に変更の手続き」を取らないまま17億円の移転工事が進められています。530名の「生徒の安全確保」のために先送りにした福島小校舎改修工事は先送りしてよいのでしょうか？工事契約は否決して、福島小の改修工事を先に進めるべきです。

一般会計補正予算、次の意見を付けて賛成。

物価高騰で市民の暮らしは深刻です。今回、燃油・農業用資材高騰対策として1994万円、配合飼料価格高騰対策として2500万円、水産業燃油・資材対策事業として1250万円、学校給食費等支援事業として2224万円が提案されていますがこれでは不十分です。さらなる支援と学校給食費の完全無料化を実施すべきです。運動公園など6件の債務負担行為補正予算、指名が1社、しかも市外業者等指定管理制度が形骸化しています。抜本的な見直しを求めます。

国保会計補正予算、国保税の引下げ先送りは許されないと反対。

国保税は高く払えないとの悲鳴が上がっています。宮崎県が23年度県内国保標準額を公表しました。串間市の一人当たり標準保険税額は前年度比3113円、3・3%マイナスの10万5848円となっています。国保税の引下げを実施すべきです。世論調査で健康保険の廃止とマイナンバーカードへの一本化に72%が反対しています。来年度からの廃止は中止すべきです。

水道会計補正予算、次の意見を付けて賛成。

9市で一番高い水道料金、少なくとも1000円引き下げてえびの市並みにして物価高騰で苦しんでいる市民の暮らしを守ることを強く求めます。

市民病院病床を99床に改める条例改正、次の意見を付けて賛成。

市民病院病床120床を99床にする中で、特定疾患療養管理料720万円の増収が見込まれるとのことですが、議会が議決した市民病院健全化計画の進捗状況を定期的に報告すべきです。

令和5年第3回申間市議会(6月定例会) 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	議決日	事件種別	事件内容	鈴木博也	野辺俊郎	木代誠一郎	菊永宏親	坂中喜博	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	堀透	福留成人
報告第6号	令和4年度申間市一般会計繰越明許費繰越計算書について	終了	6月14日	専決報告	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第7号	申間市土地開発公社の経営状況について	終了	6月14日	専決報告	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第42号	令和5年度申間市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	6月20日	専決報告	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	令和5年度申間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	専決報告	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第44号	令和5年度申間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	市長提出	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第45号	令和5年度申間市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	市長提出	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	令和5年度申間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	市長提出	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	令和5年度申間市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	市長提出	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	令和5年度申間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	原案可決	6月20日	市長提出	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	申間市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	申間市個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第51号	市税条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第52号	申間市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第53号	申間市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第54号	子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第55号	申間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第56号	工事請負契約の締結について	原案可決	6月20日	市長提出	4~14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第57号	工事請負契約の締結について	原案可決	6月20日	市長提出	4~14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第58号	市道の路線の認定について	原案可決	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第59号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第60号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第61号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第62号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第63号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第64号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第65号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第66号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第67号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第68号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第69号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第70号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第71号	農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	6月20日	市長提出	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第72号	申間市市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	6月20日	市長提出	条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

特別委員会の設置について

6月定例会において、3つの特別委員会を設置いたしました。

これは、串間市において重要とされる事項を議会の立場で調査するもので、議会閉会中も調査を行います。

特別委員会設置の目的について

「議会改革調査特別委員会」については、本市を取り巻く社会情勢は、人口減少・少子高齢化など克服しなければならない課題に直面しており、市議会として果たすべき役割は重要性が増しております。

このような状況の中、市議会として、市民の負託に応え、市民福祉の向上のために、市民の要望を的確に把握して対応する必要があります。

そのために、市議会としては、串間市議会基本条例第22条において、「議会は、議会運営に係る不断の評価と改善を行い、議会改革に継続的に取り組まなければならない。」と議会改革の推進を掲げております。

ついでには、市議会において議会改革を継続的に取り組みながら、市民の負託に応えていくことが求められており、議会改革をどう行うべきかについて調査を行うため、5名の定数をもって構成するものとします。

「串間市交流促進調査特別委員会」については、経済を活性化する効果的な地域振興政策の一つとされる交流人口の増加に向け、スポーツキャンプの誘致促進をはじめとした方策について調査活動を行うため、5名の定数をもって構成するものとします。

「広報広聴調査特別委員会」については、市民に分かりやすい開かれた議会を目指し、広報広聴機能を充実させるため、6名の定数をもって構成するものとします。

正副議長活動報告

議長（副議長）は、議会を代表して、式典や会議に出席するなど様々な活動を行っています。その活動内容の一部をご紹介します。



令和5年6月15日

宮崎県内市議会議長会省庁要望活動
（東京都）

県内各市の議長とともに財務省、国土交通省を訪問し、地方財政への支援措置や高速道路整備等について要望活動を行いました。



令和5年7月4日

串間市漁業協同組合長表敬訪問



令和5年7月5日

令和5年度小規模市の地域戦略を
考える地方議会ネットワーク議長会
（鹿児島県西之表市）

今年度からの会長として会議に参加、議長として議事進行を行い、要望事項や今後の活動日程等について協議・決定しました。



令和5年7月7日

串間市大東農業協同組合
かんしょ及びマンゴー贈呈式

中村利春前議員、山口直嗣前議員の 市議会議員二十年永年勤続議員表彰について

6月14日に開催された第99回全国市議会議長会定期総会において、中村利春前議員、山口直嗣前議員が、市議会議員二十年永年勤続議員として表彰を受けられましたので、6月定例会において報告いたしました。



中村 利春 前議員



山口 直嗣 前議員

議会傍聴のご案内

串間市議会では、3月、6月、9月、12月の定例会や臨時会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案などを審議しています。

「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念に「串間市議会基本条例」を制定し、市民の声を市政に反映すべく議会運営と行政が一体となって取り組んでおります。

一人でも多くの市民の皆様に、開かれた議会をご理解いただく上でも、ぜひ、議会の様子を聞いてみませんか。

また、串間市議会の様子については、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会中継の様子がご覧になれるほか、過去の映像についても視聴可能です。

串間市議会

検索



なお、傍聴に関するお問い合わせがありましたら、議会事務局(☎72-0691)までご連絡ください。

次回定例会の 予定について

次回9月定例会は、令和5年9月4日(月)開会予定です。

正式な開会日や会期日程等については、決まり次第、議会のウェブサイト等でお知らせいたします。



